

Festina lente

令和6年度 八日市高等学校
第1学年 学年通信 No.2
(2024. 4. 25)
発行責任者：元持重子

八日市高校に入学して約20日が過ぎようとしています。高校の授業スタイルには慣れましたか？初めてのことばかりで戸惑っている人も多いのではないのでしょうか。不安なことがあれば、面談等で担任の先生に遠慮なく相談してください。

クラスの雰囲気はどうか？私たちには、ひとり一人に得意・不得意があります。あなたが、人に話しかけることが苦にならない人なら、なんとなく不安そうな人がいたら、声をかけてあげてください。その人が「人に声をかけること」が不得意な人であれば、あなたの何倍も、声を出すことに勇気がいるはずです。少しでも勇気を肩代わりしてあげてください。そうすればきっと、居心地の良い教室になるはずです。あなたの「得意」をみんなと一緒にのびし、そしてお互いの「不得意」をカバーしあって、誰にとっても居心地の良い集団にいきましょう。

もうすぐゴールデンウィーク

何をがんばるか考えましたか？これだけ長い間授業がないと、せっかく掴みかけた日々の生活のペースが崩れてしまうことを心配します。起床時間・就寝時間・学習時間の3点固定を常に心がけてください。連休が明ければ、すぐに中間考査一週間前になります。そのため、各教科から課題がたくさんでているはずです。テスト対策として計画的に家庭学習を進めてください。部活動も大変だと思いますが、『毎日学習する習慣』を崩さないでください。

本校の卒業生のほとんどは四年制の大学に進学します。目標大学に合格するための「やり遂げるべき学習の量」は、みんな同じです。現役で合格したいなら、現役で合格を目指すにふさわしい研鑽を積んでください。3年間がんばり続けることは確かに大変ですが、人生90年の中では30分の1に過ぎません。

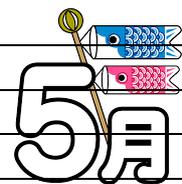
The difference between winning and losing is most often not quitting.

勝者と敗者の違いはたいていの場合・・・やめないことである。

ウォルト・ディズニー

《 5月行事予定 》

1	水	40分×8限、⑦⑧憲法記念行事	17	金	中間考査④ 学園祭LHR 救急法講習会
2	木		18	土	
3	金	《 憲法記念日 》	19	日	
4	土	《 みどりの日 》	20	月	特設⑦学園祭LHR(45分×6限の後) 授業公開(~6/14)
5	日	《 こどもの日 》	21	火	⑦総合(文理選択講演会)文企・体企委員会
6	月	《 振替休日 》	22	水	
7	火	考査時間割発表 “ 中間考査1週間前 ”	23	木	⑦学園祭LHR・各責任者決定
8	水		24	金	学園祭各責任者会議
9	木		25	土	
10	金		26	日	
11	土	午前：PTA第1回役員会 午後：PTA総会・研修講演会(文芸会館)	27	月	
12	日		28	火	⑦なし 検尿2次
13	月	教育実習開始(~5/31)	29	水	検尿2次
14	火	中間考査①	30	木	春季高総体・高文祭
15	水	中間考査②	31	金	春季高総体・高文祭
16	木	中間考査③	読書週間5/20~5/24(8:30~始まります)		



◎保護者の皆様へ 6月8日(土) : AM には、保護者向けに『進路説明会』を文芸会館で実施いたします。来年度のコース選択等について説明させていただきます。ご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

～ 今私たちがすべきこと ～

“ たくさん本を読もう！ ”

日々の継続的な学習を進める一方で、受験学年（3年）ではないという意味では、今しかできない幅広い学びをしてほしいと思っています。まずは読書。ぜひ新書にも挑戦してください。新聞にも目を通してほしい。4月16日から始まった、総合的な探究の時間では、みなさん自身が現代社会の抱えている問題やその背景について考え、自分たちができること・やらなければならないことは何かについて考えていくことにしています。今まであまり疑問や問題意識を持たずに過ごしてきたという人は、探究学習という機会に、いろいろなことにアンテナを張るようにしましょう。3年になってから小論文であわてないためにも、世の中の動きに敏感であることは大切なことです。目立たないけれど、人間の基礎（学力の土台）を創るこうした日々の継続的な生活習慣が、人生の大きな飛躍を生み出します。



新入生 歓迎会

4月24日(水)、毎年恒例となっている新入生歓迎会が行われました。大縄跳び・〇×クイズに取り組み、楽しい時間を過ごしました。大縄跳びでの力強く、そして粘り強く跳ぶ姿に多くの驚きがありました。クラスメイトの意外な一面を発見したり、初めて間近でみた先輩達に圧倒されたりと、八日市高校の雰囲気存分に楽しんでくれたのではないのでしょうか。

